

家庭学習の習慣化を図るためのポイント【小学校】



～発達段階に応じたかかわり方を～



低
学
年

●基本的な学習習慣を身に付けさせる●

- 基本的な生活習慣
→ 「早寝、早起き、朝ごはん」「正しい姿勢」「整理整頓」「学習準備」「時間や約束を守る」などを身に付けさせましょう。
- 温かなコミュニケーション
→ 子どもの学習の手助けしながら、「やったね!」「よくできたね!」など、たくさん褒めて、やる気を高めましょう。
- 学びの環境づくり
→ 大人も学ぶ姿勢を見せて、子どもが自ら学ぶことのできる環境をつくりましょう。

中
学
年

●自ら学習する習慣を身に付けさせる●

- 規則正しい生活
→ 時間を意識し、家族で話し合ってテレビやゲームの時間を決めて、自分で守るようにさせましょう。
- 自分でできることは自分でさせる
→ 子どもの行動を見守り、つまずきや苦手なことについては、温かく励ましたりアドバイスしたりしましょう。
- 意欲を高める言葉
→ 友達や兄弟・姉妹と比べたり、否定したりすると意欲は高まりません。褒めたり励ましたりして意欲を高めましょう。

高
学
年

●予定を立て、自力で学習を進める習慣を身に付けさせる●

- 基本的な生活習慣の見直し
→ 基本的な生活習慣を見直し、テレビやゲームなどの時間が長すぎないかを確認しましょう。
- 予定を立て、計画的な学習
→ 毎日の予定を立て、学習する時間帯などを決めることで、見通しをもって過ごすよう、見守り、励ましましょう。
- 夢や目標に向かう努力
→ 将来の夢や希望などを家族で話し合ったり、生き方について考えたり、目標をもって努力する大切さを考えさせましょう。